



江別市議会議長
宮本 忠明

Miyamoto
Tadaaki



江別市長
三好 昇

Miyoshi
Noboru

新年のぞいあひまつ

謹賀新年

新年あけましておめでとうございませう。

市民の皆さまには、日頃から市政各般に深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの相次ぐ変異やそれに伴う感染拡大、過去に例を見ない大雪約30年ぶりとなる原油・物価高騰などが、市民生活や市内経済に大きな影響を及ぼしたほか、ロシア連邦によるウクライナ侵攻では、数多くの一般市民の尊い人命が奪われ、平和都市宣言をする市として、平和の大切さを再認識した1年でございました。

新年あけましておめでとうございませう。
市民の皆さまには健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より、市議会の活動に対しまして温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
昨年も新型コロナウイルス感染症の影響で、江別市民夏まつりの中止をはじめ、市主催の行事やイベントも中止や制限を受けました。
そのような中、えべつやきもの市や江別市平和のつどい、江

た。

特にコロナ関連では、感染力の強いオミクロン株が報告され、前年に続き、医療関係者をはじめ、市民の皆さまにご協力をいただきながら、ワクチン接種などの感染症対策を進めることができ、改めて感謝申し上げます。

多大な影響を及ぼした大雪につきましましては、雪対策関連事業の見直しを行い、「安全・安心な冬の暮らしの確保」につなげてまいります。

長年の課題でありました「北海道林木育種場旧庁舎」は、「サッポロ珈琲館 江別(Rinboku)」として再生され、「は

別シルバーウィーク、市民文化祭などを開催することができました。

また、市の歴史的建造物で登録有形文化財の北海道林木育種場旧庁舎の利活用による店舗オープンに加え、各小中学校の行事や地域行事も徐々に再開されるなど、明るい兆しも見えております。

他方、市議会では、感染症対策を徹底し、本会議や委員会などを継続しております。各常任委員会の所管施設調査や道外への先進地行政調査なども再開し

やぶさ運動広場」は「都市と農村の交流センターえみくる」に移転し、少年野球の聖地として誕生しました。また、市民団体からの要請もありました、性的少数者への配慮については、道内2例目となる「パートナーシップ宣誓制度」を開始いたしました。

さて、今年度は現総合計画の最終年度であり、課題として取り組んできた人口減少対策に関する各種施策を進めるほか、民間事業者のアイデアのもと遊休未利用地の有効活用を図ってまいります。

また、市立病院は、道に指定された「新型コロナウイルス感

たほか、市議会の活動を知っていただき、ご意見を伺う「市民と議会の集い」も3年ぶりに開催し、雪対策をはじめ市政全般について、広く意見交換をすることができました。

さて、市の現総合計画は令和5年度で終了し、来年4月から第7次総合計画による江別市の新たなまちづくりが進められます。

「市立病院の経営再建」、「市役所本庁舎の建て替え」、「江別駅周辺の活性化」など、市政全般にわたり多くの行政課題が山

染症重点医療機関」及び「受入協力医療機関」としての役割を果たすとともに、新病院事業管理のもと、再建に向けたロードマップに沿って経営改善に努めてまいります。

今後におきましても、コロナ禍や物価高騰対策のほか、デジタル化やゼロカーボンシティ推進に向けた取り組みにつきましても積極的に進めてまいりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新たな年が市民の皆さまにとって輝かしい1年となりますよう、心から祈念申し上げます。

積しております。

今年4月で、私も議員は現任期の満了を迎えますが、改選後においても、市民の皆さまの負託やご期待に応えるため、議決機関としての役割をしっかりと果たしてまいります。

本年も市議会に対しまして、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとりまして幸多き年となりますことを祈念申し上げます。

市への功績をたたえて

市では、永年にわたって江別市の振興と発展に尽力された方や、経済、社会、文化などの興隆に寄与された方の努力と功績をたたえ、表彰を行っています。今年は、市政功労者1名のほか、市政功績者5名、貢献賞受賞者4名を表彰しました。 ※年齢は表彰式時点

〔詳細〕 総務部総務課 ☎ 381-1005

市政功労者



ふるかわ あつこ
古川 淳子さん
(82歳)

平成21年8月からの6年間、江別市男女共同参画審議会会長を務められ、男女共同参画の実現と普及を目指し尽力されました。また、江別市特別職報酬等審議会委員、江別市民健康づくり推進協議会委員、江別市立学校学校評議員などを務められ、幅広い分野において市勢の発展に大きく貢献されました。

市政功績者



くどう ゆうぞう
工藤 祐三さん
(85歳)

昭和51年5月から現在に至るまでの永きにわたり、江別市水上安全赤十字奉仕団副委員長、委員長などの要職を歴任され、社会奉仕の精神をもって、本市の社会福祉の向上と推進に尽力されています。



さとう つとむ
佐藤 功さん
(85歳)

平成7年5月からの永きにわたり江別市自治会連絡協議会理事、副会長、会長などの要職を歴任され、自治振興の分野において多大な尽力をされました。

市政功績者



なかた きよし
中田 清さん
(82歳)

平成3年2月から現在に至るまでの永きにわたり、社会福祉法人北海道友愛福祉会の役員を務められ、その間、常務理事、評議員、理事長などの要職を歴任され、市民の福祉向上に尽力されています。



たはら くみこ
田原 久美子さん
(82歳)

昭和59年4月から現在に至るまでの永きにわたり社会奉仕の精神をもって江別更生保護女性会理事、事務局長、会長などの要職を歴任され、市の民生福祉の向上に尽力されています。



いがらし ゆきえ
五十嵐 幸江さん
(81歳)

平成5年から平成30年まで25年の永きにわたり、江別地区保護司会事務局長、副会長、会長などの要職を歴任され、社会奉仕の精神をもって、本市の民生福祉の向上に尽力されました。

江別市貢献賞



たなか みちお
田中 道男さん
(83歳)

平成7年から現在に至るまでの永きにわたり、江別市子ども会育成連絡協議会理事を務められ、青少年の健全な育成に尽力されています。また、保護司、民生委員・児童委員を歴任され、地域福祉の伸展に尽力されました。



たかはし やすお
高橋 安雄さん
(82歳)

昭和54年から現在に至るまでの間に、東野幌団地自治会副会長、会長を務められたほか、平成20年から現在に至るまでの間に、江別市自治会連絡協議会監事、理事を務められており、自治振興の分野において多大な尽力をされています。



ましま きえこ
眞島 紀恵子さん
(82歳)

昭和61年から平成16年までの18年の永きにわたり、民生委員・児童委員、主任児童委員を歴任され、社会奉仕の精神をもって市民の立場に立った助言、支援を行うなど、市の民生福祉の向上に大きく貢献されました。



おくむら みつひさ
奥村 光久さん
(71歳)

平成元年から令和2年まで江別市消防団北部分団の副分団長、分団長を歴任されるなど、奉仕の精神をもって献身的に消防団業務にあたり、日夜地域住民のために尽力し、本市の消防活動の伸展に大きく貢献されました。